

高知県金融経済概況

【概 論】

高知県の景気は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、弱い動きが続いている。

前回の概況公表時（6月上旬）以降の県内景気を見ると、労働需給は弱い動きとなっており、雇用者所得には下押し圧力がみられている。個人消費は一部に持ち直しの動きがみられるものの減少しており、観光は大幅に減少している。公共投資は高水準で推移している。設備投資は横ばい圏内で推移しているものの、非製造業を中心に慎重化の動きがみられており、住宅投資は弱めの動きが続いている。製造業の生産は弱めの動きが続いている。

この間、企業の業況感は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、製造業、非製造業ともに大幅に悪化している。

先行きについては、当面、下押し圧力の強い状態が続くと考えられる。今後とも、新型コロナウイルス感染症拡大の帰趨や、それが県内の企業収益、雇用・所得などに与える影響について、注視していく必要がある。

【各 論】

1. 需要項目別の動向

公共投資は、高水準で推移している。

発注の動きを示す公共工事請負金額をみると、6月は前年を上回った（20/6月前年比：+10.1%）。

設備投資は、横ばい圏内で推移しているものの、非製造業を中心に慎重化の動きがみられている。

2019年度の設備投資額（20/6月短観）は、製造業で過年度の大型投資の反動などから減少し、非製造業で小売を中心に新規出店の抑制がみられたことから、全体でも前年を下回った（全産業前年度比：▲5.9%）。

2020年度の設備投資額は、製造業・非製造業ともに前年度比減少の計画。非製造業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響から、新規投資を手控える動きがみられる（同：▲10.5%）。

この間、企業からみた生産設備や営業用設備（20/6月短観）は、過剰超となっている（生産・営業用設備判断D. I. <「過剰」－「不足」>、20/3月：▲3→20/6月：+5）。

個人消費は、一部に持ち直しの動きがみられるものの、**新型コロナウイルス感染症の影響**から減少している。

大型小売店¹の販売は、持ち直しの動きがみられている。コンビニエンスストア売上高は、弱い動きとなっている。家電量販店販売額は、持ち直している。乗用車新車登録台数（20/5月前年比：▲56.0%）、旅行取扱高は、大幅に減少している。

観光は、**新型コロナウイルス感染症の影響**から、大幅に減少している。

県内の主要観光施設への入込客数（20/5月前年比：▲89.7%＜速報値＞）、主要旅館・ホテルの宿泊客数（同：▲87.0%）は、ともに前年を大幅に下回った。

住宅投資は、弱めの動きが続いている。

新設住宅着工戸数をみると、5月は貸家を中心に前年を下回った（20/5月前年比：▲42.4%）。

2. 生産

製造業の生産は、弱めの動きが続いている。

機械は、自動車向けを中心に弱めの動きがみられている。食料品は、飲食店向けで弱めの動きが続く一方、家庭向けでは増加している。窯業・土石製品、パルプ・紙・紙加工品は、横ばい圏内で推移している。鉄鋼は、減少している。

3. 雇用・所得

労働需給は、**新型コロナウイルス感染症の影響**から、弱い動きとなっている。

有効求人倍率は、大幅に低下した（20/5月：0.95倍）。常用労働者数は、前年を下回った（20/4月前年比：▲2.4%＜速報値＞）。この間、企業からみた雇用人員（20/6月短観）は、不足感が後退している（雇用人員判断D.I.＜「過剰」－「不足」＞、20/3月：▲28→20/6月：▲12）。

雇用者所得については、下押し圧力がみられている。

1人当りの現金給与総額は、前年を下回った（20/4月前年比：▲0.8%＜速報値＞）。こうしたもとで、常用労働者数と1人当りの現金給与総額の積として表される雇用者所得は、**新型コロナウイルス感染症の影響**から、下押し圧力がみられている。

¹ 県内の百貨店、ショッピングセンター、スーパー等。

4. 物価

消費者物価は、前年比小幅なマイナスとなった。

消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）は、教育無償化政策等の影響により諸雑費や教育が前年を下回ったほか、ガソリン価格の下落に伴い交通・通信が前年比下落したことから、全体としても前年を下回った（20/5月前年比：▲0.5%）。

5. 企業倒産

企業倒産は、低めの水準で推移している（20/6月：倒産件数3件<前年2件>、負債総額76百万円<同227百万円>）。

6. 金融

実質預金（銀行、信金、信組）は、法人預金や個人預金の増加から、前年を上回っている（20/5月末残前年比：+5.8%）。

貸出（同）は、企業向けや地公体向けの増加から、前年を上回っている（同：+5.7%）。

貸出約定平均金利（銀行）は、低下している（20/5月：1.272%）。

以 上

【本文中の使用計数などの出所】

- 乗用車新車登録台数：四国運輸局「自動車保有台数と販売状況速報」、主要観光施設への入込客数：高知県「月別観光施設利用実績」、新設住宅着工戸数：国土交通省「建築着工統計調査報告」、公共工事請負金額：西日本建設業保証株式会社「高知県内の公共工事動向」、有効求人倍率：厚生労働省「一般職業紹介状況」、常用労働者数・現金給与総額・雇用者所得：高知県「毎月勤労統計調査地方調査」、消費者物価（高知市、生鮮食品を除く総合）：総務省「消費者物価指数」、企業倒産：東京商工リサーチ「高知県企業倒産状況」。
- その他の項目は、日本銀行高知支店が個別に収集したもの。
- なお、利用統計は公表月によって異なる。